

## 寅さん歩 その19

### バーチャルウォークで

### 中山道（東下り）を歩くー13



平野 武宏

バーチャルウォーク 東海道五十三次で京都・三条大橋に到着した寅次郎、帰路はバーチャルウォーク 中山道六十九次で江戸・日本橋へ戻ります。

今回は各宿場を紹介しながら、京都からの中山道（東下り）を楽しみます。

各宿場の紹介は山と溪谷社の「歩いて旅する中山道」を参考にしました。写真は無料画像を使用しています。

前回は松井田宿から倉賀野宿まで歩きました。今回は新町宿から鴻巣宿まで歩きます。

**[新町宿]** 群馬県高崎市新町

最寄駅 JR 高崎線 新町駅

2024年6月6日新町宿（京都・三条大橋から440km）に到着しました。

新町宿は中山道が開かれた後に落合新町と笛木新町が合併してできた宿場町です。本陣跡（写真下左）や明治天皇行在所（写真下右）が保存されています。



ここからは武州路（埼玉県・東京都）です。

**[本庄宿]** 埼玉県本庄市中央など

最寄駅 JR 高崎線 本庄駅

2024年6月11日本庄（ほんじょう）宿（京都・三条大橋から448km）に到着しました。本庄宿は中山道のなかでも有数の大きな宿場です。室町時代に本庄実忠が本庄城を築き、その後徳川氏の家臣小笠原信峯が城主になります。小笠原氏移封後は江戸幕府領になり、宿場町、商人町として発展しました。幕末から明治にかけては繭の集積地として一層栄えました。写真下左は本陣跡、写真下右は旧本庄商業銀行で明治期を代表する建築物です。



**[深谷宿]** 埼玉県深谷市仲町など 最寄駅 JR高崎線 深谷駅

2024年6月14日深谷宿（京都・三条大橋から459km）に到着しました。江戸時代から昭和にかけて建てられた煉瓦造りのレトロな町並みがあります。1887年（明治20年）郷土の偉人 渋沢栄一らによって日本初の煉瓦工場が設立された町です。写真下左は深谷駅、写真下右は駅前に立つ渋沢栄一像です。2024年7月から一万円札の肖像は福沢諭吉から渋沢栄一になりました。



**[熊谷宿]** 埼玉県熊谷市本町など 最寄駅 JR高崎線 熊谷駅

2024年6月16日熊谷宿（京都・三条大橋から469km）に到着しました。熊谷は鎌倉時代の武将 熊谷次郎直実の出身地で写真下左は熊谷駅前の銅像です。写真下右は本陣跡で、全国の現存する本陣跡で規模、構造ともに屈指とのこと。熊谷宿は1884年（明治17年）の火災と1945年（昭和20年）の戦災で跡形もなくなってしまいました。



**[鴻巣宿]** 埼玉県鴻巣市本など町 最寄駅 JR高崎線 鴻巣駅

2024年6月20日鴻巣（こうのす）宿（京都・三条大橋から486km）に到着しました。鴻巣宿は雛人形制作の歴史と伝統を誇る町です。地名の由来は国府所在地「国府の州（こくふのす）」が「こうのす」に転じた説、コウノトリの伝説から「鴻巣」の字が当てられたなどの説があります。



今回はここまでとします。

平野 寅次郎 拝